2024年度　IT技術者のための新入社員研修

コース特徴

● オンラインIT学習サイト 「SQT」で基礎力養成!!

・集合研修受講前から研修1か月後までスマホやPCで利用いただける「SQT」を使用した自己　学習（音声付きスライド教材と理解度確認テスト）で 基礎知識をしっかりインプットできます。

標準学習時間：20時間
提供期間：2024年3月～7月末

※「SQT」は、(株)シナジークエストの
e-ラーニング教材です。

●IT技術者への第一歩を全力でサポート!!

・「メンタルタフネス研修」を実施
・IT業界の先輩から体験談が聞ける
・「受講者同士の親睦会」を開催予定
・講義中でもチャットで疑問を解消
・講義後、疑問/質問を毎日の日報に書き込むと翌日講師がフォロー
・プログラム未経験者にもわかりやすいWeb教材で予習、復習が
　進捗に合わせて繰り返しできる
・理解度のチェックは、Web教材の単元テストで確認できる

●チーム演習

・2～3名で同程度のスキルレベルによるチーム編成
・アジャイルを取り入れた短期開発演習×最大6回
・演習課題：「貸会議室の Web 予約システム」
→チーム毎に到達点を決めて取り組み、イテレーションを反復
　するごとに、より現場に近い作業を体験する

●人事担当責任者向け 「研修支援システム」

責任者用アカウントを発行、会社単位に受講者の
研修実施状況をリアルタイムに把握可能
＜提供サービス＞
・「SQT」の学習状況把握（理解度確認テスト結果を含む）
・実施状況把握
　(QAナレッジベース、ソース、チケット対応、コミットログ等)

コース概要

※【リモート】とは、会場以外の場所でPC一人1台をご用意いただき、オンラインで受講する形式です。

No	コース名	コード	到達目標	日　程	受講料（消費税10%込）	概 要
1	短期コース システム開発 ×チーム演習1	TA011	基本要件に合ったプログラムを開発実行できる	2024/04/02(火) ～05/16(木) 30日間	407,000円	ビジネス基礎＜1日間＞＋プログラミング基礎＜23日間＞＋チーム演習×1回<6日間＞
2		TA012 (リモート)				
3	中期コース システム開発 ×チーム演習3	TA021	実用要件に合った拡張を加えたプログラムを開発実行でき、CI/CD を実践できる	2024/04/02(火) ～05/28(火) 38日間	561,000円	ビジネス基礎＜1日間＞＋プログラミング基礎＜23日間＞＋ チーム演習×3回<14日間＞
4		TA022 (リモート)				
5	長期コース システム開発 ×チーム演習6	TA031	実サーバー上への実装、Web層でのテスト、ブランチとプルリク等CI/CD 環境を前提に、より実践的な開発体験ができる	2024/04/02(火) ～06/13(木) 50日間	770,000円	ビジネス基礎＜1日間＞＋プログラミング基礎＜23日間＞＋ チーム演習×6回<26日間＞
6		TA032 (リモート)				

■受講時間：9:30-16:30（6.0時間/日）（昼休み12:00-13:00　1.0時間）

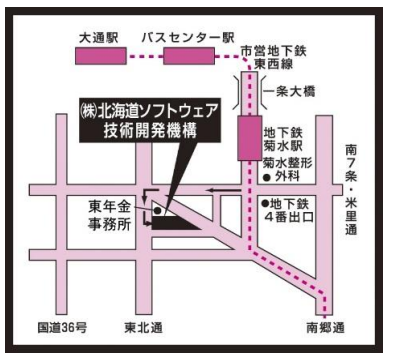
■開催場所：株式会社北海道ソフトウェア技術開発機構　研修室
札幌市白石区菊水1条3丁目1-5　ﾒﾃﾞｨｱﾐｯｸｽ札幌
（地下鉄東西線　菊水駅4番出口　徒歩5分、札幌東年金事務所となり）

■担当講師：(株)シナジークエスト他　　※都合により変更になる場合がございます。

■お申込はWebまたはメールにて2024年**1月31日（水）**までにお願いします。

会場の定員は35名です。（先着順、定員になり次第締め切らせて頂きます。）※人数のご予約も承ります。

※申し込み後2024年2月22日(木）以降のキャンセルは、受講料の全額を請求させていただきます。



（株）北海道ソフトウェア技術開発機構　事業部研修課　電話：０１１－８１６－９７００　e-mail：kensyu@deos.co.jp

スケジュール

カテゴリ		講座名	日数	日　程	内　容	備　考
自己学習	0	SQT	－	2024年3月～7月末まで	Windows基本操作、IT基礎、プログラミング入門、Webコンテンツ作成など	
ビジネス基礎	1	ビジネス基礎	1	2024年4月2日(火)	ビジネスマナー「挨拶(名刺交換)、言葉遣い(敬語)など」、自己紹介、報・連・相など	
プログラミング基礎	2	開発プロジェクト導入	2	2024年4月3日(水)	性格調査、ツールの使い方(ストレージ共有、チャット、issueチケット、タスクかんばん等)、マークダウン記法	
	3			2024年4月4日(木)	PowerPoint、Zoomの使い方、プレゼン実習(集合/リモート)	
	4	Webフロント技術の基礎	3	2024年4月5日(金)	HTMLとCSSの基礎知識	
	5			2024年4月8日(月)	CSSフレームワーク(共通概念、Bootstrap、W3.CSS)	
	6			2024年4月9日(火)	コンテンツ制作のためのJS、jQuery	
	7	Javaプログラミング	6	2024年4月10日(水)	Java概要、実行環境、Eclipse IDE、JavaScriptとの違い	
	8			2024年4月11日(木)	配列、制御構造との組み合わせ、静的メソッド	
	9			2024年4月12日(金)	複数クラスの利用、クラスとインスタンス	
	10			2024年4月15日(月)	カプセル化、クラス継承	
	11			2024年4月16日(火)	パッケージ、例外処理	
	12			2024年4月17日(水)	標準APIの利用、演習	
	13	データベースとSQL	3	2024年4月18日(木)	データベース、SQLの4大命令	
	14			2024年4月19日(金)	集計とグループ化、副問い合わせ	
	15			2024年4月22日(月)	テーブル結合、トランザクション、テーブル作成	
	16	SprinBootプログラミング ※半日「メンタルタフネス」含む	7	2024年4月23日(火)	JDBC、JavaとSQLの組み合わせ、DAO	
	17			2024年4月24日(水)	SpringBoot導入、Spring Data JPA	
	18			2024年4月25日(木)	Webアプリケーションの仕組み、Spring Web、GETリクエストの処理	
	19			2024年4月26日(金)	POSTリクエストの処理、フォームクラスの利用	
	20			2024年4月30日(火)	Spring MVC、Thymeleafの使い方	
	21			2024年5月1日(水)	午前:メンタルタフネス、　午後:入力値の検証	
	22			2024年5月2日(木)	ログイン機能とSpring Security、総合演習	
	23	開発プロジェクト入門	2	2024年5月7日(火)	Gitの使い方、ソフトウェアのテスト	
	24			2024年5月8日(水)	UMLとJava、設計ドキュメント	
プロジェクト演習	25	チーム演習(1周目)	6	2024年5月9日(木)	イテレーション1:穴埋め実装でプロセス体験(+可能なら機能追加)	
	26			2024年5月10日(金)	イテレーション1:穴埋め実装でプロセス体験(+可能なら機能追加)	
	27			2024年5月13日(月)	イテレーション1:穴埋め実装でプロセス体験(+可能なら機能追加)	
	28			2024年5月14日(火)	イテレーション1:穴埋め実装でプロセス体験(+可能なら機能追加)	
	29			2024年5月15日(水)	イテレーション1:穴埋め実装でプロセス体験(+可能なら機能追加)	
	30			2024年5月16日(木)	午後:成果発表(短期コース)	「短期コース」終了日
	31	チーム演習(2周目)	4	2024年5月17日(金)	イテレーション2:より高度な仕様の実現とCI/CDの実践	
	32			2024年5月20日(月)	イテレーション2:より高度な仕様の実現とCI/CDの実践	
	33			2024年5月21日(火)	イテレーション2:より高度な仕様の実現とCI/CDの実践	
	34			2024年5月22日(水)	イテレーション2:より高度な仕様の実現とCI/CDの実践	
	35	チーム演習(3周目)	4	2024年5月23日(木)	イテレーション3:より高度な仕様の実現とCI/CDの実践	
	36			2024年5月24日(金)	イテレーション3:より高度な仕様の実現とCI/CDの実践	
	37			2024年5月27日(月)	イテレーション3:より高度な仕様の実現とCI/CDの実践	
	38			2024年5月28日(火)	午後:成果発表(中期コース)	「中期コース」終了日
プロジェクト演習	39	チーム演習(4周目)	4	2024年5月29日(水)	イテレーション4:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	40			2024年5月30日(木)	イテレーション4:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	41			2024年5月31日(金)	イテレーション4:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	42			2024年6月3日(月)	イテレーション4:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	43	チーム演習(5周目)	4	2024年6月4日(火)	イテレーション5:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	44			2024年6月5日(水)	イテレーション5:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	45			2024年6月6日(木)	イテレーション5:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	46			2024年6月7日(金)	イテレーション5:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	47	チーム演習(6周目)	4	2024年6月10日(月)	イテレーション6:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	48			2024年6月11日(火)	イテレーション6:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	49			2024年6月12日(水)	イテレーション6:Web層のテスト、ブランチとプルリクの実践	
	50			2024年6月13日(木)	午後:成果発表(長期コース)	「長期コース」終了日
フォローアップ研修				2024年10月上旬予定	コミュニケーション力アップ メンタルタフネス、ビジネスマナー復習(予定)	

※ 都合により内容が変更になる場合があります。

※ コロナウィルス感染拡大等により、やむなく開催途中からオンライン開催への切り替え、開催日の延期や中止などになる場合もありますのでご了承ください。

※ 「成果発表会」は、上記1～6のコース終了日に実施、発表見学可能。（オンライン開催）

※ 研修終了後「研修評価表」（評価、講師所感、行動分析など）を報告します。

※ 各コースとも、「フォローアップ研修」（2024年10月上旬予定）は無料で受講いただけます。

演習環境： ・Java環境：Adoptium OpenJDK 17（長期サポート版） ・統合開発環境： Eclipse IDE（Pleiades All in One）＋STSプラグイン ・フレームワーク：Spring Boot ・データベース： MariaDB（MySQL互換のオープンソースDBMS） ・リポジトリサーバ： GitBucket（インターネット上で共有可） ・UMLダイヤグラム作成： PlantUML	**「リモート」の場合は、一人1台のPC及びネットワーク環境をご用意下さい。** OS：Windows 10（Home／Pro）以降、 CPU：Intel Core i3／AMD Ryzen3以上 （Cerelon、Athlon等のローエンドCPU非推奨） 、メモリ：8Gバイト以上 ストレージ：SSD推奨（HDDでも可） 、ブラウザ（Chrome）、カメラ付き 高速インターネット通信環境 （リモート会議システムによる講義や動画を受信可能な環境）

カテゴリの補足説明

■自己学習

※管理者用アカウントで、受講者の学習状況をご確認いただけます。

「SQT」（音声付きスライド教材）を使って、研修開始前から自分のペースでIT基礎、プログラミング基礎の講義部分の範囲を学ぶことが出来ます。

視聴環境は、PCやスマホなので、場所・時間を問わず、理解するまで繰り返し学ぶことが出来ます。

コンテンツ提供期間：2024年3月～7月末

※「SQT」は、(株)シナジークエストのe-ラーニング教材です。

■ビジネス基礎

社会人として必要な「挨拶（名刺交換）、言葉遣い（敬語）」などのビジネスマナー、自己紹介、「報・連・相」など

■プログラミング基礎

・コース概要説明で研修の趣旨を理解し、自身の行動傾向の分析で各自ゴールを設定できます。

・ツール利用法やマークダウン記法の演習、Zoomの使い方など開発導入に必要な知識を身に付けます。

・市販教材と自己学習で使用したオンライン教材「SQT」を使って、重要なポイントの解説、疑問/質問への回答

・一人一台パソコンを使用して、プログラミング演習課題に取り組みながら学んでいきます。

・プログラミング経験者には「追加課題」を用意しますので、全員が時間を有効に活用いただけます。

■チーム演習

・スキルレベルが近い2～3名の少数でチームを編成し、チームごとに到達目標を決めて課題に取り組みます。

・事前に課題で実現したい機能のリストを優先順位をつけて提示します。

・1周目6日間、2周目以降4日間の短期間で反復し、段階的に実践に近い作業を行っていきます。

・コースにより、演習の回数が異なり、最大6回まで反復することが可能です。

・演習テーマ ： 貸会議室の Web 予約システム(予定)

■メンタルタフネスなど

自己振り返り、他者とのコミュニケーション力強化

助成金活用例

（事業展開等リスキリング支援コース利用時）

活用例1）　＜日数30日間　180h＞　受講料407,000円の場合

中小企業	(1)経費助成（受講料）	受講料の75%	305,200円	(1)+(2)=478,000円が助成となり、実質企業負担は**0円**となります。
	(2)賃金助成	時間単位　960円支給	172,800円	
中小企業以外	(1)経費助成（受講料）	受講料の60%	244,200円	(1)+(2)=330,600円が助成となり、実質企業負担は**76,400円**となります。
	(2)賃金助成	時間単位　480円支給	86,400円	

活用例2）　＜日数38日間　228h＞　受講料561,000円の場合

中小企業	(1)経費助成（受講料）	受講料の75%	420，700円	(1)+(2)=639,500円が助成となり、実質企業負担は**0円**となります。
	(2)賃金助成	時間単位　960円支給	218，800円	
中小企業以外	(1)経費助成（受講料）	受講料の60%	300，000円	(1)+(2)=409,400円が助成となり、実質企業負担は**151,600円**となります。
	(2)賃金助成	時間単位　480円支給	109，400円	

活用例3）　＜日数50日間　300h＞　受講料770,000円の場合

中小企業	(1)経費助成（受講料）	受講料の75%	500，000円	(1)+(2)=788,000円が助成となり、実質企業負担は**0円**となります。
	(2)賃金助成	時間単位　960円支給	288,000円	
中小企業以外	(1)経費助成（受講料）	受講料の60%	300，000円	(1)+(2)=444,000円が助成となり、実質企業負担は**326,000円**となります。
	(2)賃金助成	時間単位　480円支給	144,000円	

■上記活用例は、2023年10月時点の数値であり、変更になる場合がございます。

■この研修は**【人材開発支援助成金】**等がご利用いただけます。手続き等ご不明な点は北海道労働局や管轄のハローワークでお尋ねください。

■要件により対象となるコース、限度額等が異なりますので、詳細は必ずお問い合わせください。

■**認定実習併用職業訓練**をご利用の際は、実施計画届提出前に厚生労働大臣の認定が必要です。（申請手続きは令和6年1月までに）

【助成金のお問い合わせ先】

北海道労働局　雇用助成金さっぽろセンター

電話番号：011-788-9070

【研修のお問い合わせ先】

株式会社北海道ソフトウェア技術開発機構　事業部　電話番号：011-816-9700　e-mail:kensyu@deos.co.jp

〒003-0801 札幌市白石区菊水1条3丁目1-5ﾒﾃﾞｨｱﾐｯｸｽ札幌

（地下鉄東西線菊水駅4番出口徒歩4分、札幌東年金事務所となり）